

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場取引所 JQ

上場会社名 オンキヨー株式会社

コード番号 6729 URL <http://www.jp.onkyo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大舘 直人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 岡谷 茂美

TEL 03-3242-0100

四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	65,785	57.0	△664	—	△2,107	—	△3,688	—
20年3月期第3四半期	41,907	27.5	1,060	39.0	1,012	61.6	502	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△86.65	—
20年3月期第3四半期	22.63	17.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	61,256	9,072	14.4	193.96
20年3月期	69,610	14,817	16.8	304.88

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 8,811百万円 20年3月期 11,711百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	45.5	△1,900	—	△4,000	—	△5,900	—	△138.58

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社(社名 Onkyo China Ltd.) 除外 1社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 47,829,665株 20年3月期 40,424,600株
② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 2,399,024株 20年3月期 2,010,400株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 42,573,811株 20年3月期第3四半期 22,214,709株

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日まで、以下「当累計期間」）における我が国経済は、米国の金融不安が、欧米各国のみならず世界的な規模での信用収縮・市場の混乱へと連鎖し、急激な円高の進行や株価の下落等を引き起こし企業収益や個人消費を圧迫し、景気悪化が急速に強まる状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは経営のより一層の効率化を図り、国内市場でのAVC事業を一層強化する体制を整えるため、子会社化した株式会社ソーテックを当社に吸収合併いたしました。また、中国市場強化のため、持分法適用関連会社でありましたOnkyo China Limitedを完全子会社にするるとともに、生産体制の強化を目的に、当社の生産委託先でありますS&O Electronics (Malaysia) SDN. BHD.の株式40%を取得し持分法適用関連会社といたしました。

当累計期間における当社グループの売上高は、第3四半期に急激な景気悪化がありましたが、テクノエイトグループおよびSOTECブランドPC事業の寄与により、前年同期に比べ238億77百万円増加し、657億85百万円となりました。

しかしながら、営業損益は原材料価格の高騰や中国での労働コストの増加に加え、自動車市場の急速な縮小などによる受注の減少が加わり、前年同期に比べ17億24百万円減少し、6億64百万円の損失を計上することとなりました。経常損益は、急激な円高ドル安ユーロ安による為替差損14億35百万円の計上などにより前年同期に比べ31億19百万円減少し、21億7百万円の損失となりました。

また、四半期純損益は、当期末において十分な課税所得が見込めないことが予想されるため、繰延税金資産の一部を取り崩し法人税等調整額に13億97百万円計上したことにより、36億88百万円の損失となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① AVC事業

当累計期間の海外市場での連結売上高は、新製品が高く評価されたこともあり、前年同期に比べ28億88百万円増加し、222億48百万円となりました。また、国内市場においては、消費減退がありAV機器の販売は減少したものの、SOTECブランドPC事業の寄与により、前年同期に比べ48億13百万円増加し、180億78百万円となりました。その結果、AVC事業の当累計期間の売上高は、前年同期に比べ77億2百万円増加し、403億26百万円となりました。

営業損益は、原材料価格の高騰がありましたが、4億62百万円の利益となりました。

② OEM事業

当累計期間の連結売上高は、テクノエイトグループが寄与し、前年同期に比べ158億40百万円増加し、234億12百万円となりました。

営業損益については、自動車市場の急速な減産などによる受注の大幅な減少の影響により、7億11百万円の営業損失となりました。

③ 不動産賃貸事業

当累計期間の不動産賃貸事業連結売上高は3億92百万円、営業損益は2億65百万円の利益となりました。

④ その他事業

当累計期間のその他事業の連結売上高は、前年同期に比べ3億36百万円増加し、16億54百万円となりました。営業損益は1億23百万円の損失となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

国内におけるAVC事業においては、AV機器の新製品投入により堅調に推移いたしました。また、OEM事業は、テクノエイトの売上高が寄与した結果、国内における当累計期間の連結売上高は前年同期に比べ197億79百万円増加し、412億50百万円となりました。しかしながら、営業損益はPC事業の新製品の開発遅れや自動車市場の急速な縮小による受注の減少の影響により、82百万円の利益となりました。

② 北米

北米のAVC事業は、AV機器は新製品の投入により堅調に推移しましたがOEM事業の車載用スピーカーが減収となりました。その結果、北米における当累計期間の連結売上高はほぼ前年同期並みの126億74百万円となりました。営業損益は、物流コストの上昇などにより10百万円の利益となりました。

③ 欧州

欧州では、販売網の整備により、販売チャンネルが順調に拡大し、当累計期間の連結売上高は前年同期に比べ24億62

百万円増加し、71億8百万円となりました。営業損益は、一部旧製品在庫の評価損を計上したことなどがありましたが、44百万円の利益となりました。

④ アジア

アジア地域の当累計期間の連結売上高は、テクノエイトフィリピンの寄与により、前年同期に比べ16億56百万円増加し、47億51百万円となりました。営業損益は、原材料価格の高騰や労務費・外注加工費の増加により、2億41百万円の損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、主に現金及び預金や売上債権の減少などにより前期末に比べ83億54百万円減少し、612億56百万円となりました。

総負債は、主に買掛金の減少により前期末に比べ26億10百万円減少し、521億83百万円となりました。なお、有利子負債は前期末に比べ16億63百万円増加し、273億38百万円となりました。

純資産は、株式会社ソーテックの吸収合併に伴う少数株主持分の減少などにより前期末に比べ57億44百万円減少し、90億72百万円となりました。また、自己資本比率は14.4%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の状況、および一層厳しさが増すと見込まれる経営環境を勘案して、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成20年10月31日に公表いたしました平成21年3月期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成21年2月6日）公表しております「通期業績予想の修正、為替差損の発生、繰延税金資産の取崩しおよび特別損失の計上ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当社は平成20年10月15日をもって、持分法適用関連会社でありましたOnkyo China Limitedを完全子会社化し、同社は当社の特定子会社となりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）により算定しております。これにより、従来の方法によった場合に比べ営業損益、経常損益及び税金等調整前四半期純損益は1億27百万円減少しております。

3. 当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる損益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

) *% %\$

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,628,757	13,683,456
受取手形及び売掛金	13,835,698	15,114,485
有価証券	1,345	61,414
商品及び製品	7,827,081	4,876,234
仕掛品	623,227	723,482
原材料及び貯蔵品	2,697,822	3,280,052
その他	2,212,320	3,240,242
貸倒引当金	△94,706	△606,724
流動資産合計	32,731,547	40,372,642
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,899,431	7,265,346
その他(純額)	19,808,493	20,135,257
有形固定資産合計	26,707,924	27,400,603
無形固定資産	342,684	398,989
投資その他の資産		
その他	1,486,940	1,518,097
貸倒引当金	△13,055	△79,916
投資その他の資産合計	1,473,884	1,438,181
固定資産合計	28,524,493	29,237,774
資産合計	61,256,040	69,610,417

) *% %\$ (単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,080,030	14,712,031
短期借入金	11,558,430	10,833,420
未払法人税等	222,532	499,593
製品保証引当金	772,565	764,621
その他	5,530,646	6,002,626
流動負債合計	28,164,204	32,812,292
固定負債		
社債	1,900,000	350,000
新株予約権付社債	1,080,000	1,080,000
長期借入金	10,630,000	11,591,700
長期預り保証金	3,220,000	3,220,000
再評価に係る繰延税金負債	3,082,468	3,082,468
退職給付引当金	947,066	1,040,216
リサイクル費用引当金	426,327	359,038
関係会社整理損失引当金	—	145,689
負ののれん	1,772,259	685,885
その他	960,888	425,949
固定負債合計	24,019,011	21,980,949
負債合計	52,183,216	54,793,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,866,531	1,866,531
資本剰余金	5,807,172	4,237,298
利益剰余金	△2,190,747	1,419,845
自己株式	△477,885	△396,092
株主資本合計	5,005,070	7,127,583
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△28,649	△97,478
土地再評価差額金	4,307,283	4,307,283
為替換算調整勘定	△471,847	374,417
評価・換算差額等合計	3,806,787	4,584,222
少数株主持分	260,966	3,105,369
純資産合計	9,072,824	14,817,175
負債純資産合計	61,256,040	69,610,417

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

) *% %\$

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	65,785,521
売上原価	52,722,117
売上総利益	13,063,404
販売費及び一般管理費	13,727,459
営業損失(△)	△664,055
営業外収益	
受取利息	53,378
受取配当金	2,932
負ののれん償却額	283,937
持分法による投資利益	67,006
その他	108,596
営業外収益合計	515,851
営業外費用	
支払利息	370,627
為替差損	1,435,484
その他	152,921
営業外費用合計	1,959,032
経常損失(△)	△2,107,236
特別利益	
前期損益修正益	62,000
固定資産売却益	90,715
投資有価証券売却益	22,712
関係会社整理損失引当金戻入額	60,000
その他	5,856
特別利益合計	241,283
特別損失	
固定資産売却損	207
固定資産除却損	62,134
投資有価証券評価損	227,512
その他	190,619
特別損失合計	480,474
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,346,426
法人税、住民税及び事業税	△55,104
法人税等調整額	1,397,564
法人税等合計	1,342,459
少数株主損失(△)	△31
四半期純損失(△)	△3,688,855

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△2,346,426
減価償却費	2,248,953
負ののれん償却額	△283,937
投資有価証券評価損益 (△は益)	227,512
投資有価証券売却損益 (△は益)	△22,712
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△509,901
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	78,624
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△81,898
受取利息及び受取配当金	△56,311
支払利息	370,627
為替差損益 (△は益)	1,002,747
固定資産売却損益 (△は益)	△90,507
固定資産除却損	62,134
持分法による投資損益 (△は益)	△67,006
売上債権の増減額 (△は増加)	△170,319
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,009,365
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,243,153
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△875,878
その他	479,244
小計	△6,287,573
利息及び配当金の受取額	56,357
利息の支払額	△378,666
法人税等の支払額	△170,952
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,780,833
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,603,364
有形固定資産の売却による収入	666,084
投資有価証券の取得による支出	△505,353
投資有価証券の売却による収入	23,362
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	67,928
定期預金の払戻による収入	1,510,000
その他	11,808
投資活動によるキャッシュ・フロー	△829,534
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000
長期借入れによる収入	3,100,000
長期借入金の返済による支出	△3,136,690
社債の発行による収入	1,965,553
社債の償還による支出	△100,000
配当金の支払額	△192,071
自己株式の取得による支出	△166
自己株式の売却による収入	254
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,436,879
現金及び現金同等物に係る換算差額	△371,209

(単位：千円) *% %\$

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年12月31日)

現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,544,698
現金及び現金同等物の期首残高	12,173,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,628,757

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	AVC事業 (千円)	OEM事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	40,326,619	23,412,163	392,496	1,654,241	65,785,521	—	65,785,521
(2) セグメント 間の内部売上高又 は振替高	335,637	2,727,498	—	65,626	3,128,761	△3,128,761	—
計	40,662,256	26,139,661	392,496	1,719,867	68,914,282	△3,128,761	65,785,521
営業費用	40,199,418	26,851,287	126,700	1,843,666	69,021,070	△2,571,494	66,449,577
営業利益又は営 業損失 (△)	462,837	△711,625	265,798	△123,796	△106,787	△557,268	△664,055

〔所在地別セグメント情報〕

第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に對 する売上高	41,250,542	12,674,462	7,108,848	4,751,670	65,785,521	—	65,785,521
(2) セグメント 間の内部売上高又 は振替高	18,749,033	—	46,477	19,000,024	37,795,533	△37,795,533	—
計	59,999,575	12,674,462	7,155,325	23,751,694	103,581,055	△37,795,533	65,785,521
営業費用	59,917,041	12,664,000	7,111,051	23,993,187	103,685,278	△37,235,702	66,449,577
営業利益又は 営業損失 (△)	82,534	10,462	44,273	△241,493	△104,224	△559,832	△664,055

〔海外売上高〕

第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	13,015,242	8,354,354	6,548,242	717,257	28,635,097
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	65,785,521
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	19.8	12.7	10.0	1.1	43.5

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年7月22日付で、当社連結子会社でありました株式会社ソーテックと株式交換を行うことによって、同社を完全子会社化致しました。また、平成20年9月1日をもって当社を存続会社、同社を消滅会社とする合併を実施致しました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本準備金が15億69百万円増加し、58億7百万円となっております。なお、資本金の額に変動はございません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額 (千円)
I 売上高	41,907,641
II 売上原価	30,019,508
売上総利益	11,888,132
III 販売費及び一般管理費	10,827,556
営業利益	1,060,576
IV 営業外収益	319,168
V 営業外費用	367,497
経常利益	1,012,246
VI 特別利益	154,875
VII 特別損失	68,304
税金等調整前四半期純利益	1,098,818
税金費用	692,255
少数株主損失(△)	△96,107
四半期純利益	502,670

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,098,818
減価償却費	874,441
売上債権の増加額	△250,970
棚卸資産の増加額	△3,146,712
仕入債務の減少額	△14,865
その他	△1,352,439
小計	△2,791,728
法人税等の支払額	△415,672
その他	△149,865
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,357,266
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△839,816
有形固定資産の売却による収入	610,416
その他	△344,903
投資活動によるキャッシュ・フロー	△574,303
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入による収入	3,400,000
長期借入金の返済による支出	△3,805,610
配当金の支払額	△103,656
その他	4,637,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,128,509
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	333,602
V 現金及び現金同等物の増加額	530,541
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,277,855
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	6,808,396

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成20年3月期第3四半期）

	AVC事業 (千円)	OEM事業 (千円)	不動産賃貸事 業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	32,953,429	7,769,080	393,997	1,353,652	42,470,157	△562,516	41,907,641
営業費用	31,511,563	8,063,467	128,945	1,421,494	41,125,469	△278,404	40,847,065
営業利益又は営 業損失(△)	1,441,866	△294,387	265,052	△67,842	1,344,688	△284,112	1,060,576

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期（平成20年3月期第3四半期）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	40,946,558	12,694,494	4,684,532	18,092,646	76,418,231	△34,510,590	41,907,641
営業費用	40,070,964	12,195,420	4,720,105	18,087,053	75,073,543	△34,226,478	40,847,065
営業利益又は 営業損失(△)	875,594	499,074	△35,573	5,593	1,344,688	△284,112	1,060,576

〔海外売上高〕

前年同四半期（平成20年3月期第3四半期）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	13,164,815	5,669,146	4,492,790	612,967	23,939,720
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	—	41,907,641
III 連結売上高に占める海外売上 高の割合 (%)	31.4	13.5	10.7	1.5	57.1